

# 「新長田音楽祭」で街づくり

NPO法人再開発ビル活性化ネットワーク（藤山正道理事長）、新長田まちづくり（宍田正幸社長）、神戸ながたTMO（友久和幸社長）などでつくる新長田音楽プロジェクト実行委員会（藤山正道委員長）は24日、神戸市長田区の新長田アスタくにつか4番館で、音楽コンテストによる街づくり企画「新長田音楽祭」の概要発表と第1回予選を行った。

藤山委員長は「来年の阪神・淡路大震災20年に向け音楽プロジェクトを立ち上げた。長田が元気になった姿を、人の心を豊かにする音楽をメッセージに、



藤山実行委員長（右）と  
吉田審査委員長

## 復興に向かう東北にもメッセージ

東北を始め全国に届けたい。また地元から未来のミュージシャンを発掘することで、地域コミュニティケーションの輪を広げていきたい」と語った。

音楽祭審査委員長の要請を快諾した音楽プロデューサーの吉田建氏は「実行委員会の『音楽の力を信じる』熱い気持ちを感じた。この活動は、復興に向かう東北の方々にも良い影響があると思う」と趣旨に賛同した経緯を述べた上で、「審査のポイントは、前向きで力強く世代を越えて愛されるアーティストであるか、彼らが持つ個性を歌詞の中でどのように表現しているか、音楽をやる楽しさに満ちているかを評価していきたい」と参加者にエールを送った。

エントリーシートおよび音源をもとに選出された予選参加者をスタジオに招き、選考委員と招待客による演奏の審査を行った。この後10月に行われる第2回予選を経て、最優秀者を選ぶ決勝大会は来年1月18日、FMわいわい（神戸市長田区）出演やCD制作権をかけて行われる。

